



ピリピ 2:13 神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。

パウロの てがみ

キリスト・イエスの使徒になった「パウロ」は、全世界にいるレムナントに手紙を書きます。多くの人が迫害の時代にどれくらい大変だったのかと私に尋ねるでしょう。しかし、迫害を受けた、そのときが私には最高に幸せな瞬間だったのです。迫害と死もまったく恐れなかったのは、イエスがキリストであると信じる瞬間、聖霊が私の心に神殿として来てくださいました。完全である聖霊の導きを受けるために切実に祈るときごとに、神様は備えられた道に導いてくださって、神様の計画を成し遂げられました。私を聖霊に満たしてくださったので、これは神様の力です。この力を持つ現場ごとに、暗やみの勢力が崩れて、救いに対する働きが起きました。

今でも、神様は神様の願いをあなたがたの心において成し遂げて行っておられることを知るように願います（ピリピ 2:13、ピリピ 1:6）。それを成し遂げるのに必要なすべてのことも、神様が満たしてくださるでしょう（ピリピ 4:19）。すこしだけ祈りに集中できる方法を見つけてください。聖霊がともにおられ、聖霊が導いてくださり、聖霊が満たして働かれることをいつも体験できるでしょう。この答えを受けて、使徒29章を書いていくレムナントになるように願います。

3 Today

きょうの みことば

ルカ 13

いちにち 1しゅう かみさまの みことばを よもう！

きょうの いのり

きょうの でんどう

みことばを てきようしよう

神様がともにおられ、導いてくださり、聖霊が働いておられることを体験した答えを書いてみて、パパとママと教会の重職者、レムナントに質問して答えを分かち合ってみよう。

どんな状況で神様が私ともにおられると感じましたか

聖霊内住 →

今日一日、神様がなさったことはなんですか

聖霊働き →

神様に祈って、神様がどのように導いてくださいましたか

聖霊導き →



愛の神様！神様に祈りで集中することができる私だけの方法を見つけさせてください。毎日、聖霊内住、導き、働きを体験させてください。そして、パウロ・レムナントのように、キリストの証人として生きることができるようになります。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



たのしく あそぼう

詩篇78:70~72 主はまた、しもベダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようにされた。彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。

レムナントの けつだん

これから 30年後、教会はどんな 姿 でしょうか。いまのレムナントがおとなになって、教会で重要な役割を受け持っているのでしょうか。さらに 100年後の教会の姿はどのようでしょうか。まだ生まれていない子孫が教会をリードしていているでしょう。それで、レムナントが揺れれば大変なことになります。サタンがおどって喜ぶことでしょう。サタンがいちばん喜ぶのは、レムナントが崩れることです。サタンは、手段と方法を選ばず、幼いレムナントを目標として、墮落文化、暴力文化、悪霊文化を起こしてレムナントの一日の生活を崩しています。

ですから、レムナントは「決断」をしなければなりません。いちばん最初に、今日をいちばん価値あるようにすることに決断しましょう。一日を勝利すれば、未来はとても簡単にサミットの位置に立っているようになります。もちろん、困難が来ることもあります。しかし、そのようなときは、神様の前で決断をしながら、人を生かす判断をすればよいのです。

3Today

きょうの みことば

ルカ 14

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの てんどう

ていねいに せいこうして チェックしよう

2013. 8. 12 (PK 修練会 1 講)



父なる神様! レムナントである私が崩れれば、サタンがおどって喜んで、未来の教会が大変になると知ることができました。今日から神様の前で決断します。今日をいちばん価値があるようにして、サミットに向かって挑戦することを決断します。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



詩篇1:2 まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もおしえを口ずさむ。

レムナントの ちょうせん

「この世にどんなことが起きても、私にどんなことが起きても、私は神様の約束を信じてイエス様を救い主として受け入れたので、私は救われた神の子どもです」

正しい生活は、この事実からはじまります。イケメンや美人であっても、ぶさいくであっても、勉強がよくできても、きなくても、金持ちでも貧しくても、祈りがうまくできてもできなくても、関係ありません。他のどんなことでもどんなものも救いを成し遂げる基準ではないのです。救われる基準は「神様の約束を心で信じて、私を救われたイエス様を受け入れたのか」という事実です。それなら、もう、どんなことがあっても「私は神の子どもだ」という事実をかたく握るようにしましょう。そして正しい生活のための挑戦をしましょう。

まず最初に、どんな挑戦をしましょうか。それは、みことばを黙想して祈ることです。神様のみことばを読んだり聞いたりして、そのまま通り過ぎずに、神様のみこころをじっくり見てみるようにしましょう。その方法は、みことばに対して良い質問をすることです。

「このみことばの核心はなんだろう。なぜこのみことばを言われたのかな。このみことばにどのように従順にできるのかな」このような質問をじっくり考えながら祈る時間を毎日持つことに挑戦してみましょう。

3 Today

きょうの みことば

☐ ルカ 15

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

つぎのページと おもてうらを はりあわせて つかってね

こどもでんどうトラクト

みことばを てきようよう



じつせん: きるぶぶん

でんせん: おるぶぶん



愛の神様! 私の霊的な状態が無気力や落胆でいっぱいにならないで、毎日、聖霊で満たされた状態になりますように。単純に目で見、耳で聞くことにだまされないようにさせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



じっせん: きるぶぶん ----- てんせん: おるぶぶん

わたしはいまの ^{すがた} 姿 はどんなのかな？



質問に答えてみてね

1. どんな ^{かんが} 考えをよくしていますか

2. しあわせですか

3. ^{くるしい} 苦しいことが ^{おこ} 起きたらどうしますか

そう！

人間 ^{にんげん} の方 ^{ちから} ではこの世を生きていくことは、
むずかしいのです。いま私たちに神様が必要 ^{ひつよう} です

愛の神様！

罪 ^{つみ} と死 ^し から救 ^{すく} い出し、神様 ^{かみさま} に
出 ^で 会 ^あ う道 ^{みち} であり、暗 ^{くら} やみ ^{せいのりよく} の勢 ^{いき} 力を
打 ^う ち砕 ^{くだ} いたイエス様 ^{イエスさま} を知 ^し らせて
く ^く ださ ^だ っ ^つ て ^つ あり ^り が ^が と ^と う ^う ご ^ご ざ ^ざ い ^い ます。

いままでイエス様 ^{イエスさま} を知 ^し らないで
さ ^さ ま ^ま よ ^よ っ ^つ て ^つ いた ^{いた} の ^の だ ^だ が、
いまから永遠 ^{えいゑん} に神様 ^{かみさま} の導 ^{みちび} き ^き を受 ^う けて
生 ^い き ^き る ^る こ ^こ と ^と が ^が 可 ^か 能 ^{によう} な ^な り ^り ます。

いま私 ^{わたし} の心 ^{こころ} の中 ^{なか} に来 ^き てく ^く だ ^だ さ ^さ っ ^つ て、
永 ^{えい} 遠 ^{ゑん} に私 ^{わたし} と ^と も ^も に ^に い ^い て ^て く ^く だ ^だ さい。

イエス・キリストのお名前 ^{なまえ} によ ^よ っ ^つ て
お ^お い ^い の ^の り ^り し ^し ます。

アーメン

神様 ^{かみさま} に ^な や ^や み ^み を
は ^は な ^な し ^し て、
い ^い の ^の っ ^つ て ^て み ^み よ ^よ う



神様 ^{かみさま} ! 信 ^{しん} 仰 ^{こう} の友 ^{とも} だ ^だ ち ^ち と ^と い ^い っ ^つ し ^し ゚ ^し に ^に 集 ^{あつ} ま ^ま っ ^つ て、神様 ^{かみさま} と ^と み ^み こ ^こ と ^と ば ^ば に ^に 集 ^{しゅう} 中 ^{ちゅう}
す ^す る ^る 時 ^じ 間 ^{かん} を ^を 持 ^も た ^た せ ^せ て ^て く ^く だ ^だ さい。レムナント ^{レムナント} ら ^ら しい ^{しい} 姿 ^{すがた} を ^を 取 ^と り ^り 戻 ^{もど} した ^{した} い ^い だ ^だ
す ^す 。イ ^い エ ^え ス ^す ・キ ^き リ ^り ス ^す ト ^と の ^の お ^お な ^な め ^め 前 ^{まえ} に ^に よ ^よ っ ^つ て ^て お ^お い ^い の ^の り ^り し ^し ます。アーメン



詩篇 ^{しへん} 25:1 主 ^{しゅ} よ。私 ^{わたくし} のたましいは、あなた ^{あなた} を仰 ^{あお} いで ^い ます。

いま なにと いっしょに なっていますか

トーストしたパンにイチゴジャムをではなくて、コチュジャンをぬ
って、ビビンバにコチュジャンではなく砂 ^{すな} を混 ^ま ぜ ^あ 合 ^あ わ ^わ せ ^せ て、たいやき
の中 ^{なか} に 魚 ^{さかな} を入 ^い れ ^れ て ^て 作 ^{つく} っ ^つ た ^た ら、どう ^{どう} で ^で し ^し ょ ^う か。考 ^{かんが} え ^え た ^た だ ^だ け ^け で ^で も ^も 顔 ^{かお} が
ゆ ^ゆ が ^が む ^む で ^で し ^し ょ ^う。

な ^な と ^と い ^い っ ^つ し ^し ゚ ^し に ^に す ^す る ^る か ^か に ^に よ ^よ っ ^つ て、結 ^け 果 ^{っか} が ^が 変 ^か わ ^わ り ^り ます。神様 ^{かみさま} と ^と な ^な か
よ ^よ く ^く 交 ^ま わ ^わ る ^る こ ^こ と ^と そ ^そ が、最 ^も っ ^つ と ^と ふ ^ふ さ ^さ わ ^わ しいレムナント ^{レムナント} の ^の み ^み な ^な さ ^さ ん ^ん は、い
ま、な ^な と ^と も ^も に ^に い ^い っ ^つ し ^し ゚ ^し に ^に います ^{ます} か。神様 ^{かみさま} 対 ^{たい} して ^{して} は ^は ま ^ま っ ^つ た ^た く ^く 関 ^{かん} 心 ^{しん} が
ない ^{ない} の ^の に、テ ^て レ ^レ ビ ^ビ や ^や タ ^た レ ^レ ン ^ン ト、ゲ ^げ ム ^ム や ^や パ ^ぱ ソ ^そ コン ^{コン} な ^な ど ^ど に ^に 関 ^{かん} 心 ^{しん} を ^を い ^い っ ^つ ぱ
い ^い 満 ^み た ^た し ^し て ^て み ^み る ^る な ^な ら、た ^た め ^め 息 ^{いき} を ^を と ^と も ^も た ^た く ^く さ ^さ ん ^ん す ^す る ^る 人 ^{ひと} に ^に な ^な り ^り ます。い
ま ^い ま ^ま 少 ^{すこ} し ^し の ^の 間 ^{あいだ} だ ^だ け、す ^す べ ^べ て ^て こ ^こ と ^と を ^を 止 ^と め ^め て、神様 ^{かみさま} と、そ ^そ の ^の 方 ^{かた} の ^の み ^み こ ^こ と ^と ば ^ば に
だ ^だ け ^け 集 ^{しゅう} 中 ^{ちゅう} し ^し て ^て み ^み る ^る 時 ^じ 間 ^{かん} を ^を 持 ^も っ ^つ て ^て み ^み ま ^ま しょう。こ ^こ の ^の と ^と き、暗 ^{くら} や ^や み ^み の
勢 ^{せい} 力 ^{りよく} が ^が 崩 ^{くず} れ ^れ て、神 ^{かみ} の ^{くに} 国 ^{のぞ} が ^が 臨 ^{りん} み ^み ます。そ ^そ の ^の と ^と き、は ^は じ ^じ め ^め て ^て レ ^レ ム ^ム ナ ^な ン ^ン ト ^と ら
しい ^{しい} の ^の 姿 ^{すがた} と ^と 姿 ^{しせい} 勢 ^み が ^が 見 ^み ら ^ら れ ^れ る ^る の ^の です。友 ^{とも} だ ^だ ち ^ち と ^と も ^も 1 ^{いち} 週 ^{しゅう} 間 ^{かん} に ^に 一 ^{いち} 度 ^ど 集 ^あ ま ^ま っ ^つ て、
み ^み こ ^こ と ^と ば ^ば を ^を 聞 ^き い ^い て ^て フ ^ふ ォ ^お ー ^ー ラ ^ら ム ^む を ^を し ^し て ^て 祈 ^{いの} り ^り を ^を 分 ^わ か ^か ち ^ち 合 ^あ っ ^つ 合 ^あ う ^う 時 ^じ 間 ^{かん} を ^を 持 ^も っ ^つ て
み ^み ま ^ま しょう。神様 ^{かみさま} が ^が 隠 ^{かく} し ^し て ^て お ^お か ^か れ ^れ た ^た 弟 ^で 子 ^し と ^と の ^の 出 ^で 会 ^あ い ^い の ^の 祝 ^{しゅ} 福 ^{ふく} を ^を 味 ^{あじ} わ ^わ う
よ ^よ う ^う に ^に な ^な り ^り ます。レ ^レ ム ^ム ナ ^な ン ^ン ト ^と は、答 ^{こた} え ^え を ^を 受 ^う け ^け る ^る 祝 ^{しゅ} 福 ^{ふく} さ ^さ れ ^れ た ^た 子 ^こ ども ^{ども} の ^の
で、た ^た だ ^だ 神様 ^{かみさま} お ^お 一 ^{ひとり} 人 ^{ひと} と ^と い ^い っ ^つ し ^し ゚ ^し に ^に いる ^{いる} 時 ^じ 間 ^{かん} を ^を 持 ^も っ ^つ て ^て ば、神様 ^{かみさま} が ^が 備 ^{そな} え ^え ら ^ら れ ^れ た
祝 ^{しゅ} 福 ^{ふく} を ^を 受 ^う け ^け る ^る よ ^よ う ^う に ^に な ^な る ^る で ^で し ^し ょ ^う。

3 Today

きょうの みことば

☐ ルカ 16

いちにち 1しゅう かみさまの
みことばを まもろう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



でいにくれはに せにうした
チェックしよう



ピリピ 4:4~7 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

しあわせに いのる ひと

チョウチョウについての考えでぎっしり埋まった人が書いた文を読めば、読む人も自然にチョウチョウを思い出すようになります。「私のからだには血ではなく、コーラが流れている」と話したコーラ会社の社長の頭の中には、コーラについての考えがぎっしり埋まっていました。それで、その社長と話をするだけでも、たちまちコーラを飲みたい衝動が生まれるようになります。

聖書を記録した人は、みんなが同じように、聖霊で満たされた霊的状态で記録したので、聖書を深く黙想すればするほど、その人々のように神様を愛するようになって、聖書を読む人はたましいと心、考えいやされははじめます。結局は、からだにある病氣までいやされます。聖書のみことばを深く黙想すること自体が祈りなのです。続けて黙想していると、神様とみことばにより一層集中するようになります。そうすれば、神様の心が私の心になって、神様の関心が私の関心になっていく自分を発見するようになります。そうすれば、24時中ずっと神様と世界福音化を考える人になっていくでしょう。

3 Today

きょうの みことば

☐ ルカ 17

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

かんがえてみよう

キム・ナンハバくしせんせいといっしょに

もやもや?

なやみを はなそう

天国と地獄について教えてください。地獄はどこにあって、天国はどこにあるのですか

ヤン・チャンヤン/イエウオン教会

天国と地獄について知りたいのは、クリスチャンだけではなく、すべての人が持っている共通していることではないかとも思います。問題は、私たちが天国と地獄を「信じるか、信じないか」です。

天国を一般的に神様の民が住んでいる神の国と言います。神様が統治しておられるすべての所を言います。それで、レムナントが行く現場も、神の国(天国)で、救われた者のために備えられた永遠な霊的世界も神の国(天国)と言うことができます。

永遠な霊的世界には、天国だけあるのではなく、天国と反対の概念を持った地獄もあります。地獄はサタン(悪魔)と悪霊をはじめとして、サタンに属するすべての者を永遠に縛っておく所を言います。天国は神様とともにいる最も幸せな所であり、地獄は神様とともになく最も苦しくておそろしい場所です。

霊的な世界として天国と地獄がどこにあるかに対する質問は、神学者の多くの意見がありますが、聖書はそれに対して言うことを控えています。神様とともにいるインマヌエルの祝福を味わうところが天国で、インマヌエルの祝福を味わわないところが地獄なのです。

父なる神様! 私が出会う人がキリストの香りが漂うと言うのを聞くことができるほど、みことばを黙想する人にならせてくださいと祈れますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



おはなし もくそう

でんどうしゃが すごす いちにちを きろくしよう

テツは、すこし前、ミツルのママの伝道で、ママといっしょに教会に行くようになりました。ミツルのママとテツのママは同じ職場に通う先輩後輩の間でした。普段は、テツのママは同じ職場で仕事をするミツルのママをよくほめていました。そして、神の子どもになった事実が幸せだと話しました。テツもママのように、心に喜びがあるようになりました。そして、テツは会ってからすこしかたっていないミツルがきらいではありませんでした。ミツルは勉強もよくできて、誠実で他の友だちの人気もありました。テツは、ミツルといっしょにいるのが好きでした。

ミツルのママが作ってくれた夕食を食べたあと、テツはパジャマに着替えて机に座って宿題をしました。ミツルも机に座ってなにかをいっしょうけんめいに書いていました。「ミツル、なにをそんなにいっしょうけんめいに書いているの」

テツは宿題をぜんぶやったので、ミツルにたずねました。「うん。今日のみことば、祈り、伝道について書いているんだ」

ミツルはしばらく考えたあと、ていねいにノートに書いていました。テツはミツルが書いている内容がなにか気になりました。



「神様が毎日ぼくといっしょにおられるという証拠を記録しているんだよ。神様は生きておられ、いまでも働いておられて毎日、神の子どもを導いてくださっているんだ。そして、伝道者として生きていくことができるように新しい力をくださるよ。その事実を毎日、日記に記録しているんだ」ミツルは、テツに今日のみことば（神様が今日くださった答え）伝道（自分のまわりで福音を伝える人）祈り（神様の力が私の生活にあらわれる祈り）について説明しました。テツはミツルが神の子どもとして生きる祝福された生活が良いと思いました。それで、ミツルのように、今日悟ったみことばを（子どもの祈りの手帳）に書いて、まだ神様を信じないパパと親戚の名前を書きました。そして、神様の力がいま、ぼくの生活に現れるようにしてくださいと祈りました。星の光が輝く夜！神様がくださる答えを期待するので、寝ながら笑いが浮かんでくるのでした。

3Today

きょうのみことば

☐ ルカ18

いちにち1しゅうかみさまのみことばを「よもう」

きょうのいのり

きょうのでんどう